

相模原市小山地区民児協 菅沼牧子さん

サロン参加者とともに集まれなくてもできることに目を向けて



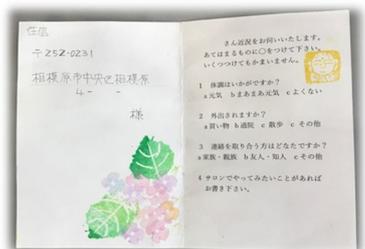
七夕飾りの前で『駅前サロン回覧板』を手にする
サロン参加者と主催者のみなさん

サロンが開催できないもどかしさをバネに

市役所など多くの官公庁への玄関口であるJR横浜線相模原駅を擁する小山地区民児協で民生委員として活動する菅沼牧子さん。菅沼さんが担当する地区では、菅沼さんと元民生委員2名が中心となり「相模原駅前いきいきサロン」を開催しています。相模原市では15年ほど前から、市社協の地域福祉活動計画でサロンなどの小地域活動の推進を掲げています。その動きのなかで、地域で気になる方をサロンにお招きし、様子を伺う機会として活用したいという思いから、小山地区民児協では、民生委員と元民生委員が中心となり、サロンを開催することになりました。

「相模原駅前いきいきサロン」の参加者は、相模原駅前のマンションに住む方15名程度。以前は、月に一度、会場としているマンションの集会場で身体をゆるやかに動かす健康体操やおしゃべりなど、参加者が無理なく楽しめるレクリエーションを行っていました。コロナ禍によりサロンが開催できなくなり、菅沼さんたちは、サロン参加者の様子を伺いたいという思いから、令和4年5月頃『往復はがきによる安否確認』をはじめました。

集まれなくても心のこもったはがきでサロン参加者とのつながりを絶やしません。



実施にあたっては、サロン参加者の負担にならないよう、簡単な質問（体調はいかがですか？外出されていますか？など）を設け、答えやすい内容にするとともに、手製のゴム印で季節を感じられるお花やイラストを添えて可愛らしく仕上げました。ほとんどの方がすぐ返事をくださり、サロンでやってみたいことを書く欄には「早く集まりたい」「みんなに会いたい」などサロンの再開を待ち望む参加者の思いが書かれていました。はがきを受け取った菅沼さんは「みなさんも私たちと同じ思いであることが確認できて安心できたし、すぐにお返事をくれて嬉しかった」と笑顔で話してくれました。



回覧版と一緒に七夕の短冊を回しました。願いが込められた短冊を見に行くことが外出のきっかけになるよう、公民館の笹に飾りました。

さらなる交流をめざした回覧板活用

菅沼さんたちは、「主催者とサロン参加者間だけではなく、サロンの参加者同士がお互いに交流し、近況をやりとりできるようにしたい」との思いから、6月より『往復はがきによる安否確認』と並行し、『駅前サロン回覧板』をはじめました。『駅前サロン回覧板』は、15名をA・B班に分け、簡単なテーマ（自宅生活のたのしみは？など）を設定し、一言書いたら、次

の方の自宅に持っていき、回覧し終えたら書かれた内容を改めて回覧する仕組みです。

回覧板を始めると、サロン参加者から「回覧板を次の方の自宅に持っていったけれど、留守だったわ。大丈夫かしら？」との声を受け、菅沼さんが安否確認に行くこともあり、回覧板をきっかけにサロン参加者同士の緩やかに気かけあう関係性が生まれています。また「回覧板を届けることがお隣さんと話せる機会になった」という嬉しい声もありました。

知らない方同士では、次の方の自宅に回覧板を対面で渡すことや回覧版に自分の事を書くのを躊躇することも想定されますが、日頃からお互いの顔を知っているサロン参加者同士だからこそ、抵抗感なく取り組めたとのことでした。

これからもサロン参加者とともに

菅沼さんはサロン開催に向けて「つながりを絶やさぬよう、サロン参加者のみなさんと一緒にできることに取り組んでいきたい」と話してくれました。コロナ禍であっても、民生委員として住民の変化などに気づき、状況に応じた見守りは変わらず大切に活動されています。



菅沼さん(左)と増田さん(小山地区民児協会長取材当時)(右) 単位民児協でも活動を共有しながら、大切に進めました。

- *神奈川県社協 民生委員児童委員部会は、県・政令市の民児協が参画する協議体です。様々な地域性やきめ細やかな幅広い委員活動から得る多様な情報や知恵を集結し、県政令市の枠を越えて、交流、研修情報収集、意見具申など、スケールメリットを活かした協働事業の運営を行っています。
- *このニュースレターは、神奈川県内の民生委員児童委員向けに「新しい生活様式」に向けた委員活動やコロナ禍における委員の思いを発信するために、不定期に発行します。



HP : [神奈川県社協民生委員児童委員部会](https://www.kanagawa-syakyokyo.jp/)



ツイッターアカウント : @kanagawa_syakyo



身近な地域で活動する民生委員児童委員のことを多くの方に知っていただけるよう、30秒のPR動画を作成しました。ぜひご覧ください！！

